

紙製容器包装リサイクル推進協議会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-21 新虎ノ門実業会館 8階
TEL : 03-3501-6191 ホームページ : <http://www.kami-suisinkyo.org/>
FAX : 03-3501-0203 Eメール : p@kami-suisinkyo.org

年頭のご挨拶

紙製容器包装リサイクル推進協議会
会長 野口 晴彦



2020年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から当推進協議会の活動に格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで当推進協議会も令和最初の新年、東京オリンピック・パラリンピックの年を迎えることとなりました。

当推進協議会最大の懸案事項である容器包装リサイクル制度の見直しに関連した動きとして、昨年はG20大阪サミットに向け、「第四次循環型社会形成推進基本計画」を踏まえ、海洋プラスチック問題の対応を含む「プラスチック資源循環戦略」が取りまとめられました。「プラスチックから紙、バイオマスプラスチック等の再生可能資源への適切な代替の促進」等、紙製容器包装に直接係わるところもあり、容器包装リサイクル制度の見直しから4年目を迎え、容り法の枠組にとらわれないリサイクルのあるべき姿について討議が開始される可能性が高まっています。

中国廃棄物輸入規制の問題では、2020年末に古紙の全面的輸入禁止を控えており、経済産業省素材産業課では、2025年度に向けた新たな古紙利用率の目標設定に加え、国際的な資源循環を巡る外部環境の変化及び国内の古紙リサイクルを巡る課題について年明け早々に検討会を開催する予定であり、当推進協議会も委員として討議に参加してまいります。

また、自主行動計画2020の3年目（2018年度）の実績を、12月の経団連「容器包装リサイクル法に関する懇談会」にて3R推進団体連絡会フォローアップ報告として発表しました。

当推進協議会の活動としては、今年も、分別収集の実態把握のための様々な調査等を実施し、紙製容器包装の合理的な再資源化推進のための調査研究を行うとともに、「紙製容器包装3R改善事例集」の発行や「エコプロ」への出展も行う予定です。これらの活動と情報発信により、市民や行政との連携の深化と活動のレベルアップを進めてまいります。

末筆ではございますが、今年が会員の皆様にとって幸多い年となります様、こころからお祈り申し上げます。

以上